

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信

vol.169

発行：令和6年2月26日 袋井市教育委員会

地産地消の大切さを理解する

～高南小学校で「ふじっぴー給食」が実施される～



【静岡県自慢の食材を味わう子供たち】

地域への愛着をもつ

市内小中学校で22日（金）に「ふじっぴー給食」が実施されました。この企画は、地元食材や地域の食文化を生かした給食を食べることで、子供たちに地産地消の大切さや静岡県への愛着を感じてもらおうという取組。この日はカツオ、レタスといった県内産の食材を使ったおかずの他、袋井産のチンゲンサイの入った「どまんなか汁」等が献立となりました。

高南小学校では、給食の時間を使って、栄養教諭がチンゲンサイの栽培や栄養価について説明しました。袋井市のチンゲンサイ収穫量は市町別県内ランキングで3位。いろいろな栄養が豊富で、体の成長のために、また健康維持のためによい食材である、との説明に、子供たちは「自分の体のために残さず食べたい」「家でも袋井の新鮮なチンゲンサイを使った料理を出してもらおうように頼んでみよう」と話していました。



【チンゲンサイの説明をする栄養教諭】

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

